



<水木しげるさん緊急追悼放送>

アニメ『ゲゲゲの鬼太郎(第3シリーズ)』 ドラマ『鬼太郎が見た玉砕～水木しげるの戦争～』

「ゲゲゲの鬼太郎」など数多くの作品で妖怪の世界観を築き上げ、日本漫画界で多大な功績を残された漫画家・水木しげるさんが、11月30日に逝去されました。CS放送ファミリー劇場(株式会社ファミリー劇場 東京都港区赤坂4-8-10/代表取締役社長 木田由紀夫)は、故人への追悼の意を表しまして、水木しげるさん原作のアニメとドラマ2作品を追悼放送します。

■ 水木しげるさん緊急追悼放送 ■

『ゲゲゲの鬼太郎(第3シリーズ)』

12月6日(日)6:00-7:30(#93～#95) ※毎週(日) 6:00-7:30 3話連続放送

【原作】: 水木しげる(講談社『コミックボンボン』連載) 【脚本】: 星山博之 ほか
【演出】: 葛西治 ほか 【出演】声: 戸田恵子、田の中勇、富山敬、永井一郎、
八奈見乗児、三田ゆう子、色川京子 ほか



©水木プロ・東映アニメーション

1985年に放送開始された、水木しげるの代表作『ゲゲゲの鬼太郎』のTVアニメシリーズ第3弾。鬼太郎の声優は野沢雅子から戸田恵子にバトンタッチ。また、人間の少女・ユメコちゃんがレギュラーヒロインとして加わっていることが特色。文明の発達にともない、自然や他人に対する思いやりや優しさが失われてしまった現代。そんな身勝手な人間たちに対して、妖怪たちの怒りがついに爆発！現代の科学では解決できない、奇々怪々な事件ばかりを引き起こす妖怪たちに、鬼太郎や目玉おやじたちが立ち向かっていく。

『鬼太郎が見た玉砕～水木しげるの戦争～』

2016年1月3日(日)19:25-21:00

【原作】: 水木しげる(原案) 【作・脚本】: 西岡琢也
【出演】香川照之、田畑智子、榎木孝明、塩見三省、嶋田久作、石橋蓮司 ほか

昭和18年ニューギニアのラバウル。「総員」が「玉砕」への道に向かわざるを得なかった、あの理不尽な出来事とは…。水木しげるが自らの戦争体験を描いた傑作漫画のドラマ化。

昭和46年冬、水木しげるは「ゲゲゲの鬼太郎」などの執筆で忙しい中、無理やりに休暇をとって、赤道直下のニューギニアを26年ぶりに訪れた。水木は、昭和18年21歳のときに召集され、ニューギニアのラバウルに送られ、過酷な戦場を生き抜いたのだった。昭和47年、水木の周りで不可解な事件が起きる。やがて水木は「何者かに押される形」で、自身の戦争体験を漫画に描き始めた…。(2007年初放送)



©NHK

【ファミリー劇場】国内ドラマ、特撮、アニメ、バラエティまで、あらゆるジャンルから人気番組を厳選して24時間お届けしているCSチャンネルです。あらゆる世代の「あなたのこれが見たい！」を満足させる、家族みんなが楽しめるエンターテインメントチャンネルです。全国のケーブルテレビ局、スカパー！(293ch)、スカパー！プレミアムサービス(660ch)、ブロードバンドTVでご覧いただけます。現在約821万世帯以上で視聴可能です。

■ 読者お問い合わせ先 ■

ファミリー劇場<http://www.fami-geki.com> カスタマーセンター TEL:045-330-2177(受付時間:平日9:30～18:30 ※祝日除く)

■ 本リリースに関するお問い合わせ先 ■ (株)東北新社 放送本部 プロモーション部 担当: 久保[m-kubo@tfc.co.jp]

〒107-8460 東京都港区赤坂4-8-10 TEL:03-5414-0305 FAX:03-5414-0433